

令和 7 年度

第 1 回 高崎市榛名地域振興協議会 次第

日 時：令和 7 年 7 月 3 1 日（木）

午前 1 0 時 3 0 分～

場 所：榛名支所 4 階 4 0 1 会議室

1 開 会

2 挨 拶

3 議 事

（ 1 ） 榛名地域に関わる事業報告について

（ 2 ） 榛名地域のまちづくりに関する意見について

4 閉 会

〈配布資料〉

- | | |
|---------|--------------------|
| 資 料 1 | 榛名地域に関わる事業報告一覧 |
| 資 料 2 | 榛名地域のまちづくりに関する意見一覧 |
| 参 考 資 料 | 令和 7 年度 高崎市当初予算の概要 |

榛名地域に関わる事業報告一覧

ページ	事業名	所属 (支所)
1	自主防災支援事業	総務部防災安全課 (榛名支所地域振興課)
2	移住・定住を促進するための取り組み	総務部企画調整課 (榛名支所地域振興課) 建設部建築住宅課 (榛名支所建設課)
3	榛名地域におけるスポーツイベント事業	総務部スポーツ課 (榛名支所地域振興課)
4	農業者の成長産業化への取り組み (農業者新規創造活動事業補助)	農政部農林課 (榛名支所産業観光課)
5	観光振興	商工観光部観光課 (榛名支所産業観光課)

榛名地域に関わる事業報告書

事業名	自主防災支援事業	所属 (支所)	総務部防災安全課 (榛名支所地域振興課)
実施期間	令和 7年度	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対 象	町内会		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
地域防災力の強化を図るため、地域防災の基礎となる、地域住民による町内会単位で組織される自主防災組織の結成及び活動を支援する。	・自主防災組織用防災資機材購入補助金 ・自主防災組織防災訓練経費補助金 ・防災訓練の指導		

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算 見込額	令和6年度事業実績
合計	—	—	・自主防災組織用防災資機材購入補助金交付件数 市全体 12 件 榛名地域 1 件 ・自主防災組織防災訓練経費補助金交付件数 市全体 175 件 榛名地域 16 件 ・年度末自主防災会結成数 市全体 402 町内会(新規 12 町内会) 75.99% 榛名地域 47 町内会(新規 1 町内会) 75.81%
国	—	—	
県	—	—	
地方債	—	—	
その他	—	—	
一般	—	—	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和7年度事業予定
合計	—	・自主防災組織用防災資機材購入補助金交付(結成時 1 回のみ 20 万円補助) ・自主防災組織防災訓練経費補助金交付 (防災訓練への補助 10 万円/年) ・防災訓練等の指導
国	—	
県	—	
地方債	—	
その他	—	
一般	—	

榛名地域に関わる事業報告書

事業名	移住・定住を促進するための取り組み	所属 (支所)	総務部企画調整課 (榛名支所地域振興課) 建設部建築住宅課 (榛名支所建設課)
実施期間	令和 7年度	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対 象	市民、市内外移住者		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
地域の人口減少に対し、定住人口の増加を図るため、市内外からの移住促進や、現在住んでいる人の定住化を推進する。	・移住促進資金利子補給金交付事業 ・住環境改善助成事業 ・定住促進空き家活用家賃助成事業		

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算 見込額	令和6年度事業実績
合計	—	—	・移住促進資金利子補給金交付事業 平成 28 年度～ 市全体 交付件数 544 件 交付金額 94,280 千円 榛名地域 交付件数 159 件 交付金額 29,589 千円 ・住環境改善助成事業 平成 23 年度～ 市全体 件数 628 件 金額 118,380 千円 榛名地域 件数 39 件 金額 7,461 千円 ・定住促進空き家活用家賃助成事業 平成 26 年度～ 市全体 件数 4 件 金額 920 千円 榛名地域 件数 3 件 金額 680 千円
国	—	—	
県	—	—	
地方債	—	—	
その他	—	—	
一般	—	—	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和7年度事業予定
合計	—	・移住促進資金利子補給金交付事業 住宅ローン融資に係る利子5年間を高崎通貨にて全額補給 認定申請: 令和7年4月1日から令和8年3月31日 ・住環境改善助成事業 (最大 20 万円助成、7 月 1 日から事前申請、審査終了後、本申請申込み開始) ・定住促進空き家活用家賃助成事業 (家賃の 2 分の 1、上限月額 2 万円助成、4 月 15 日から申込み開始)
国	—	
県	—	
地方債	—	
その他	—	
一般	—	

榛名地域に関わる事業報告書

業 名	榛名地域におけるスポーツイベント事業	所属 (支所)	総務部スポーツ課 (榛名支所地域振興課)
実施期間	令和 7年度	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対 象	スポーツイベント参加者		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
観光名所として名高い榛名山と榛名湖の緑豊かな自然環境を活かしたスポーツイベントを開催し、参加者に榛名地域の魅力を感じていただくとともに、高崎市の特色あるまちづくりを全国に発信し、榛名地域の振興を図るため。	・榛名山ヒルクライムin高崎 ・榛名湖リゾート・トライアスロンin群馬 ・榛名湖マラソン ・はるな梅マラソン	地元ボランティアスタッフの「おもてなしの心」による大会運営と沿道の声援等の協力が、出場選手からは毎回好評をいただいている。	

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算 見込額	令和6年度事業実績
合計	50,000	50,000	・第12回榛名山ヒルクライムin高崎 5/12(日) エントリー数 4,407 人 出走者数 3,948 人 ・第12回榛名湖リゾート・トライアスロンin群馬 7/21(日) エントリー数 666 人 出走者数 601 人 ・第12回榛名湖マラソン 9/29(日) エントリー数 1,241 人 出走者数 1,097 人 ・第34回はるな梅マラソン 3/ 9(日) エントリー数 2,623 人 出走者数 2,334 人
国	—	—	
県	—	—	
地方債	—	—	
その他	—	8,000	
一般	50,000	42,000	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和7年度事業予定
合計	46,000	・第13回榛名山ヒルクライムin高崎 5/11(日) ・第13回榛名湖リゾート・トライアスロンin群馬 7/27(日) ・第13回榛名湖マラソン 9/28(日) ・第35回はるな梅マラソン 3/ 8(日)
国	—	
県	—	
地方債	—	
その他	—	
一般	46,000	

榛名地域に関わる事業報告書

事業名	農業者の成長産業化への取り組み (農業者新規創造活動事業補助)	所属 (支所)	農政部農林課 (榛名支所産業観光課)
実施期間	平成27年度～	事業の種類	ソフト・ハード事業

【事業概要】

対 象			
実施目的	具体的手段	そ の 他	
農業者の所得や雇用を増大し、地域活力の向上を図るため、これまでの補助制度を再構築し、地域資源を活用した6次産業化や農産物のブランド化等を図るための支援を行う。	<主要な補助メニュー> ・6次産業化等推進事業 ハード事業 補助率:4/5 以内(1,000 万以内) ソフト事業補助 補助率:4/5 以内(200 万円以内) ・ブランド商品開発事業 補助率:4/5 以内(200 万円以内)		

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算 見込額	令和6年度事業実績	
合計	150,000	62,708	事業名	(榛名地区の件数)
国	—	—	・ 6 次産業化推進事業補助	(2 件) 19,700 千円
県	—	—	・ ブランド商品開発事業補助	(3 件) 1,847 千円
地方債	—	—	・ 地元農畜産物消費拡大事業補助金	(6 件) 125 千円
その他	—	—	・ 高崎農業の将来を考える研究会補助金	(0 件) 0 千円
一般	150,000	62,708	計	21,672 千円

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和7年度事業予定	
合計	120,000	事業名	(榛名地区の件数)
国	—	・ 6 次産業化推進事業補助	(4 件) 41,612 千円
県	—	・ ブランド商品開発事業補助	(0 件) 0 千円
地方債	—	・ 地元農畜産物消費拡大事業補助金	(0 件) 0 千円
その他	—	・ 高崎農業の将来を考える研究会補助金	(1 件) 300 千円
一般	120,000	計	41,912 千円

榛名地域に関わる事業報告書

業 名	観光振興	所属 (支所)	商工観光部観光課 (榛名支所産業観光課)
実施期間	平成27年度～	事業の種類	ソフト・ハード事業

【事業概要】

対 象	市民、観光客		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
魅力ある観光地として、地域資源を生かした観光振興を図り、誘客につなげる。	榛名湖畔や榛名神社等において各種イベントを開催するとともに、観光地にふさわしい施設整備に努める。		

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算 見込額	令和6年度事業実績
合計	8,800	8,636	・社家町活性化事業 幽玄の杜音楽会(5月26日) 新そば祭り(11月30日～12月1日) ・榛名湖活性化事業 榛名湖上花火大会(8月2日) 榛名湖イルミネーションフェスタ(12月13日～25日) ・施設整備事業 関東ふれあいの道整備工事
国	—	—	
県	—	—	
地方債	—	—	
その他	—	—	
一般	8,800	8,636	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和7年度事業予定
合計	8,800	・社家町活性化事業 幽玄の杜音楽会(5月25日) 新そば祭り(11月下旬) ・榛名湖活性化事業 榛名湖上花火大会(8月1日) 榛名湖イルミネーションフェスタ(12月中旬～下旬) ・施設整備事業 関東ふれあいの道整備工事
国	—	
県	—	
地方債	—	
その他	—	
一般	8,800	

榛名地域のまちづくりに関する意見一覧

榛名支所 地域振興課

■ 榛名地域のまちづくりに関する意見

内容区分	意 見	回 答
1. 果樹生産における気象災害への対応について	榛名地域では、この4月に降ひょうがあり、梅や梨を中心に大きな被害がありました。そんな中、高崎市から、迅速に見舞金の支給をいただき、生産者にとって大きな励みとなりました。 また、果樹の天敵ともいえるクビアカツヤカミキリに関しても、昨年度に協議会を立ち上げていただき、その対策に大きなご助力をいただいておりますこと、大変に心強く思っております。 こうした取り組みに助けていただきながら、品質の高い果樹を消費者にお届けすることこそ、生産者の責務であると考え一層、力を入れたいと考えております。 しかしながら、降ひょうや近年の異常とも言える気象状況への対応に対して、生産者一人ひとりの努力だけでは難しい部分もあり、おおいに頭を悩ませております。 気象災害に強い産地の形成に向けて、生産者と高崎市で一緒に対策を検討していくことができればありがたいと思います。 そこで、産地として取り組める方策があればお聞きします。	気象災害に強い産地の形成は、難しい問題でございますが、事前の備えが重要であると考えております。 本市では、榛名地域をはじめ果樹産地ごとに果樹産地協議会を組織しております。協議会は国の支援メニューの受け皿となるもので、雹や強風などの被害から果樹を守る多目的防災網設置など設置の際には重要な組織となります。 なお、本市には、独自の多目的防災網支援制度があり、毎年果樹農家の皆様に活用して頂いております。 各制度を有効に活用いただき、災害に強い産地の備えに役立てて頂きたいと考えております。 また、直接災害から守る手段ではございませんが、収入保険などにより、自然災害や価格変動による収入減少への対応も重要でございます。 さらに、本市では今年度より、安心ほっとメールによる降雹に関する注意喚起も開始いたしましたので、被害の予防に役立てていただければと思います。 今後も農業者に寄り添い災害に強い産地形成のため、農業者や関係機関とも十分連携を図って参ります。

■ 榛名地域のまちづくりに関する意見

内容区分	意 見	回 答
2. 消火活動への備えについて	人命や財産を奪う火災は、とても恐ろしいものですが、火災は無くなることはなく日々起きてしまっているのが現状です。 そのような中、大切なのは日頃の備えであると感じています。 数年前、婦人会の活動の一環で、地域の女性などにも消火栓の役割や設置場所を知ってもらいたいと、消火栓の場所を落とした地図を各世帯に配付したことがあります。 そのような活動で感じたのが、古いものが多く、いざという時に使えるのか心配に思ったのですが、点検などは行っているのかお知らせください。 また、真っ先に火災現場に駆け付ける消防団の姿をみると大変心強く感じるのですが、消防団は日頃どのような訓練をしているのかお知らせください。	榛名地域の消火栓や防火水槽等の点検は、高崎市消防団榛名方面隊所属の11ある分団が年1回以上行っているほか、消防団とは別に、高崎北消防署榛名分署が随時行っています。 これらの設備は榛名町時代に設置したものが多く、老朽化したものも見受けられますが、点検により不具合が見つかったものは、随時改修や修繕を行っており、火災が起きた際に使用できないということが無いよう努めています。 また、消防団の訓練についてですが、火災現場で適切な放水が行えるよう、配備されているポンプ車を使った放水訓練を分団ごとに実施しているほか、水源が近くに無い場合に備え、複数分団のポンプ車のホースを連結して放水を行う、遠距離送水訓練を合同で行うなど、火災現場を想定した実践的な訓練をしているところです。 今後も、市民の人命や財産を守るため、消防施設の点検や訓練はもとより、火災予防の啓発にも努めてまいります。

令和7年度
(2025年度)

当初予算の概要

◇ 予算規模	1
◇ 一般会計予算の概要	2
1 歳入	
2 歳出(目的別)	
3 歳出(性質別)	
4 その他の資料	
◇ 【令和7年度当初予算の主要事業】	7

予 算 規 模

・ 一般会計 1,647億円（前年度対比△2.1％）

- ・ 特別会計 797億9,572万円（前年度対比＋2.5％）
- ・ 水道事業会計 104億1,836万円（前年度対比＋2.1％）
- ・ 公共下水道事業会計 146億8,780万円（前年度対比＋5.3％）
- ・ 総予算 2,696億188万円（前年度対比△0.3％）

<各会計別予算>

会 計 別	令和 7 年度 予算 額	令和 6 年度 予算 額	増減率
一 般 会 計	1,647 億 0 万円	1,682 億 9,000 万円	△ 2.1
特 別 会 計	797 億 9,572 万円	778 億 4,825 万円	2.5
国民健康保険事業特別会計	336 億 7,345 万円	341 億 152 万円	△ 1.3
介護保険特別会計	394 億 1,453 万円	371 億 8,426 万円	6.0
牛伏ドリームセンター事業特別会計	1 億 2,820 万円	1 億 2,533 万円	2.3
母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	1 億 870 万円	1 億 3,991 万円	△ 22.3
後期高齢者医療特別会計	63 億 7,987 万円	61 億 8,758 万円	3.1
農業集落排水事業特別会計	9,096 万円	1 億 966 万円	△ 17.0
小 計	2,444 億 9,572 万円	2,461 億 3,825 万円	△ 0.7
水道事業会計	104 億 1,836 万円	102 億 434 万円	2.1
公共下水道事業会計	146 億 8,780 万円	139 億 4,962 万円	5.3
合 計	2,696 億 188 万円	2,702 億 9,221 万円	△ 0.3

※万円未満四捨五入。計欄の予算額と各会計の予算額の合計は一致しません。

一般会計は2.1％の減

主な新規・拡大事業

- ・ 踏切保安設備整備事業補助金 0.6億円（新規）
- ・ 住まいの防犯対策補助金 0.1億円（新規）
- ・ 外国人住民にやさしい街づくり事業 0.1億円（新規）
- ・ 箕郷多目的運動場（仮称）整備 1.6億円（＋1.1億円）
- ・ 放課後児童クラブの充実 11.4億円（＋2.2億円）
- ・ 児童相談所準備経費 1.2億円（新規）
- ・ ビジネス立地奨励金 5.4億円（＋5.0億円）
- ・ 榛名湖上ステージ整備 1.0億円（＋0.8億円）
- ・ 牛伏山を花で囲むプロジェクト 0.4億円（＋0.3億円）
- ・ 豊岡だるま駅設置事業 8.6億円（＋5.5億円）
- ・ 高崎駅東口栄町地区第一種市街地再開発 8.1億円（＋5.8億円）
- ・ スマートＩＣ周辺整備 1.0億円（＋1.0億円）
- ・ 学校体育館への空調設備設置 4.9億円（＋3.6億円）
- ・ 公共施設の照明ＬＥＤ化工事 1.7億円（＋1.5億円）
- ・ 給食費の一部無償化（第一子：1割軽減、第二子以降：無償化）
- ・ 学校給食室への空調設備設置 0.7億円（＋0.3億円）

主な終了・縮小事業

- ・ 高浜クリーンセンター建設事業 終了（△106.1億円）
- ・ 児童相談所整備事業 縮小（△10.1億円）
- ・ 商工業融資資金預託金 縮小（△29.5億円）
- ・ 小中学校トイレ洋式化工事 終了（△1.2億円）

特別会計は2.5％の増

- ・ 国民健康保険事業特別会計 保険給付費の減額
- ・ 介護保険特別会計 介護サービス給付費等の増額
- ・ 後期高齢者医療特別会計 保険給付費負担金の増額

一般会計予算の概要

1 歳入

(単位：千円、%)

区 分	令和7年度		令和6年度		増 減 額	増減率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
1 市 税	66,739,753	40.5	62,999,213	37.4	3,740,540	5.9
2 地方譲与税	1,309,025	0.8	1,341,375	0.8	△ 32,350	△ 2.4
3 利子割交付金	54,000	0.0	16,000	0.0	38,000	237.5
4 配当割交付金	400,000	0.3	280,000	0.2	120,000	42.9
5 株式等譲渡所得割交付金	720,000	0.4	210,000	0.1	510,000	242.9
6 法人事業税交付金	1,200,000	0.7	1,010,000	0.6	190,000	18.8
7 地方消費税交付金	10,000,000	6.1	9,700,000	5.8	300,000	3.1
8 ゴルフ場利用税交付金	90,000	0.1	110,000	0.1	△ 20,000	△ 18.2
9 環境性能割交付金	210,000	0.1	170,000	0.1	40,000	23.5
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金	24,887	0.0	26,279	0.0	△ 1,392	△ 5.3
11 地方特例交付金	410,001	0.3	1,924,919	1.1	△ 1,514,918	△ 78.7
12 地方交付税	14,900,000	9.1	14,500,000	8.6	400,000	2.8
うち普通交付税	13,000,000	7.9	12,600,000	7.5	400,000	3.2
13 交通安全対策特別交付金	70,000	0.0	80,000	0.0	△ 10,000	△ 12.5
14 分担金及び負担金	329,738	0.2	364,201	0.2	△ 34,463	△ 9.5
15 使用料及び手数料	2,522,247	1.5	2,531,848	1.5	△ 9,601	△ 0.4
16 国庫支出金	27,987,365	17.0	25,878,523	15.4	2,108,842	8.1
17 県支出金	12,310,722	7.5	11,228,631	6.7	1,082,091	9.6
18 財産収入	286,606	0.2	277,601	0.2	9,005	3.2
19 寄附金	750,006	0.5	210,005	0.1	540,001	257.1
20 繰入金	5,824,835	3.5	6,783,174	4.0	△ 958,339	△ 14.1
うち財政調整基金繰入金	2,850,000	1.7	4,300,000	2.6	△ 1,450,000	△ 33.7
21 繰越金	1	0.0	1	0.0	-	-
22 諸収入	15,211,514	9.2	17,915,530	10.7	△ 2,704,016	△ 15.1
23 市 債	3,349,300	2.0	10,732,700	6.4	△ 7,383,400	△ 68.8
うち臨時財政対策債	-	-	800,000	0.5	△ 800,000	皆減
合 計	164,700,000	100.0	168,290,000	100.0	△ 3,590,000	△ 2.1

- ◆ 市税は、667億3,975万円を計上しました。市民税個人は、企業の賃上げや定額減税の縮小に伴う影響により12.2%増の239億7,720万円、市民税法人は、企業の業績見込み及び景気の緩やかな回復基調の継続を見込み前年度対比5.6%増の62億8,978万円、固定資産税は、企業の設備投資などが増加傾向にあることから前年度対比2.8%増の270億2,236万円を見込みました。
- ◆ 株式等譲渡所得割交付金は、地方財政計画を勘案し、前年度対比242.9%増の7億2,000万円を見込みました。
- ◆ 地方消費税交付金は、消費の伸びや実績等を勘案し、前年度対比3.1%増の100億円を見込みました。
- ◆ 地方特例交付金は、定額減税減収補填特例交付金の減小に伴い、前年度対比78.7%減の4億1,000万円を見込みました。
- ◆ 普通交付税は、令和6年度の実績額に地方財政計画を勘案し、前年度対比3.2%増の130億円を見込みました。
- ◆ 基金繰入は、財政調整基金から28.5億円(前年度43億円)、減債基金から16.7億円(前年度12億円)のほか、ふるさと応援基金から10.5億円(前年度3億円)等を計上しました。
- ◆ 市債は、高浜クリーンセンター建設、児童相談所整備及び労使会館建設などの建設等事業債が減少となることや、地方財政計画を踏まえ臨時財政対策債の発行を見込まないことなどから、前年度対比68.8%減の33億4,930万円を計上しました。

2 歳出(目的別)

(単位：千円、%)

区 分	令和 7 年度		令和 6 年度		増 減 額	増減率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
1 議会費	672,945	0.4	670,868	0.4	2,077	0.3
2 総務費	17,881,245	10.9	16,285,235	9.7	1,596,010	9.8
3 民生費	70,381,108	42.7	63,886,278	38.0	6,494,830	10.2
4 衛生費	10,707,695	6.5	20,754,280	12.3	△ 10,046,585	△ 48.4
5 労働費	254,708	0.1	1,158,179	0.7	△ 903,471	△ 78.0
6 農林水産業費	1,801,732	1.1	1,802,547	1.1	△ 815	△ 0.0
7 商工費	15,241,474	9.2	17,943,901	10.7	△ 2,702,427	△ 15.1
8 土木費	12,775,576	7.8	11,714,473	6.9	1,061,103	9.1
9 消防費	4,722,602	2.9	4,614,846	2.7	107,756	2.3
10 教育費	16,083,447	9.8	15,193,220	9.0	890,227	5.9
11 災害復旧費	6	0.0	6	0.0	-	-
12 公債費	13,877,462	8.4	13,966,167	8.3	△ 88,705	△ 0.6
13 予備費	300,000	0.2	300,000	0.2	-	-
合 計	164,700,000	100.0	168,290,000	100.0	△ 3,590,000	△ 2.1

- ◆ 総務費は、定年の引上げなどの影響で退職手当が減少する一方、ふるさと納税の増加に伴う基金への積立金や返礼品のための消耗品費等の増加により前年度対比15億9,601万円、9.8%の増額となっています。
- ◆ 民生費は、児童相談所整備事業などが減少する一方、子どものための教育・保育給付費、障害福祉費の増加や児童手当の拡充の通年化などにより、前年度対比64億9,483万円、10.2%の増額となっています。
- ◆ 衛生費は、新型コロナウイルス感染症予防接種などにより増加する一方、高浜クリーンセンター建設事業などの減少により、前年度対比100億4,659万円、48.4%の減額となっています。
- ◆ 労働費は、労使会館建設事業などの減少により、前年度対比9億347万円、78.0%の減額となっています。
- ◆ 商工費は、ビジネス立地奨励金や榛名湖温泉ゆうすげ空調設備更新工事などが増加する一方、金融機関への預託金などの減少により、前年度対比27億243万円、15.1%の減額となっています。
- ◆ 土木費は、宮元町第二地区優良建築物等整備などが減少する一方、豊岡だるま駅設置事業や高崎駅東口栄町地区第一種市街地再開発などの増加により、前年度対比10億6,110万円、9.1%の増額となっています。
- ◆ 消防費は、災害対策用電気自動車等の購入費が減少となる一方、吉井方面隊第1分団詰所改築工事や高崎市・安中市消防組合負担金などの増加により、前年度対比1億776万円、2.3%の増額となっています。
- ◆ 教育費は、学校体育館空調設備設置工事や高崎経済大学への運営費交付金などの増加により、前年度対比8億9,023万円、5.9%の増額となっています。

3 歳出(性質別)

- ・ 人件費、扶助費、公債費の義務的経費… 8 4 5 億 9, 2 7 9 万円、前年度対比 8. 1 %の増
- ・ 建設事業などの投資的経費… 1 0 4 億 5, 6 5 5 万円、前年度対比 4 8. 5 %の減

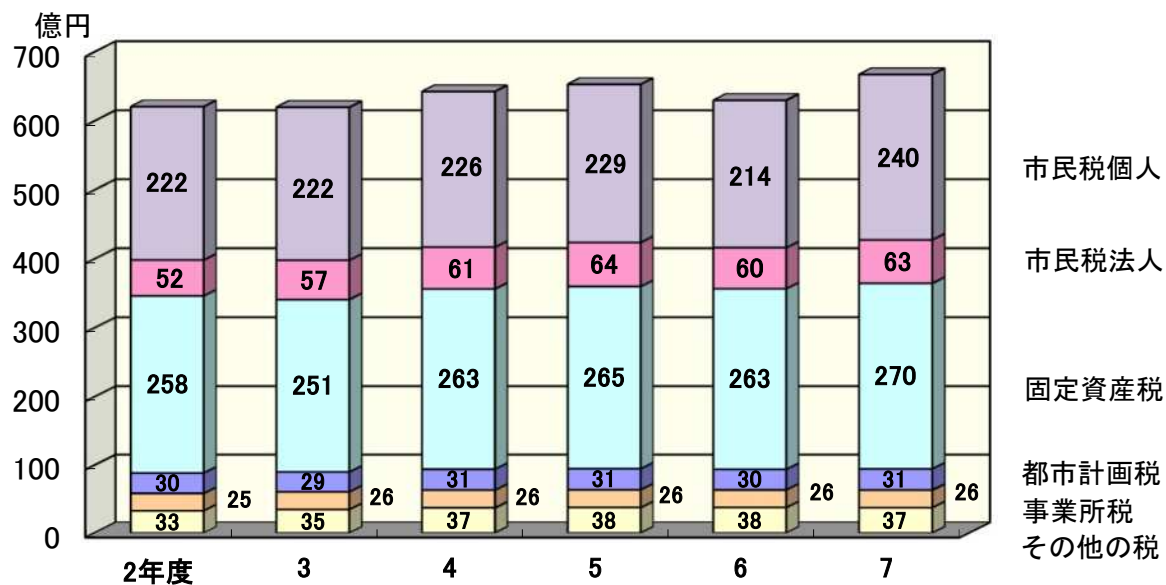
(単位：千円、%)

区 分	令和 7 年度		令和 6 年度		増 減 額	増減率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
(1) 義務的経費	84, 592, 791	51. 4	78, 253, 633	46. 5	6, 339, 158	8. 1
① 人件費	26, 061, 380	15. 8	25, 265, 107	15. 0	796, 273	3. 2
② 扶助費	44, 653, 949	27. 1	39, 022, 359	23. 2	5, 631, 590	14. 4
③ 公債費	13, 877, 462	8. 5	13, 966, 167	8. 3	△ 88, 705	△ 0. 6
(2) 投資的経費	10, 456, 553	6. 3	20, 302, 715	12. 1	△ 9, 846, 162	△ 48. 5
① 普通建設事業	10, 456, 547	6. 3	20, 302, 709	12. 1	△ 9, 846, 162	△ 48. 5
補助事業	4, 019, 326	2. 4	12, 165, 820	7. 2	△ 8, 146, 494	△ 67. 0
単独事業	6, 110, 570	3. 7	7, 871, 739	4. 7	△ 1, 761, 169	△ 22. 4
県営事業負担金	326, 651	0. 2	265, 150	0. 2	61, 501	23. 2
② 災害復旧事業	6	0. 0	6	0. 0	－	－
(3) その他経費	69, 650, 656	42. 3	69, 733, 652	41. 4	△ 82, 996	△ 0. 1
① 物件費	24, 985, 452	15. 2	23, 353, 139	13. 9	1, 632, 313	7. 0
② 補助費等	21, 667, 480	13. 1	20, 949, 803	12. 4	717, 677	3. 4
③ 貸付金	11, 308, 081	6. 9	14, 394, 437	8. 5	△ 3, 086, 356	△ 21. 4
④ 繰出金	9, 554, 153	5. 8	9, 263, 551	5. 5	290, 602	3. 1
⑤ その他	2, 135, 490	1. 3	1, 772, 722	1. 1	362, 768	20. 5
合 計	164, 700, 000	100. 0	168, 290, 000	100. 0	△ 3, 590, 000	△ 2. 1

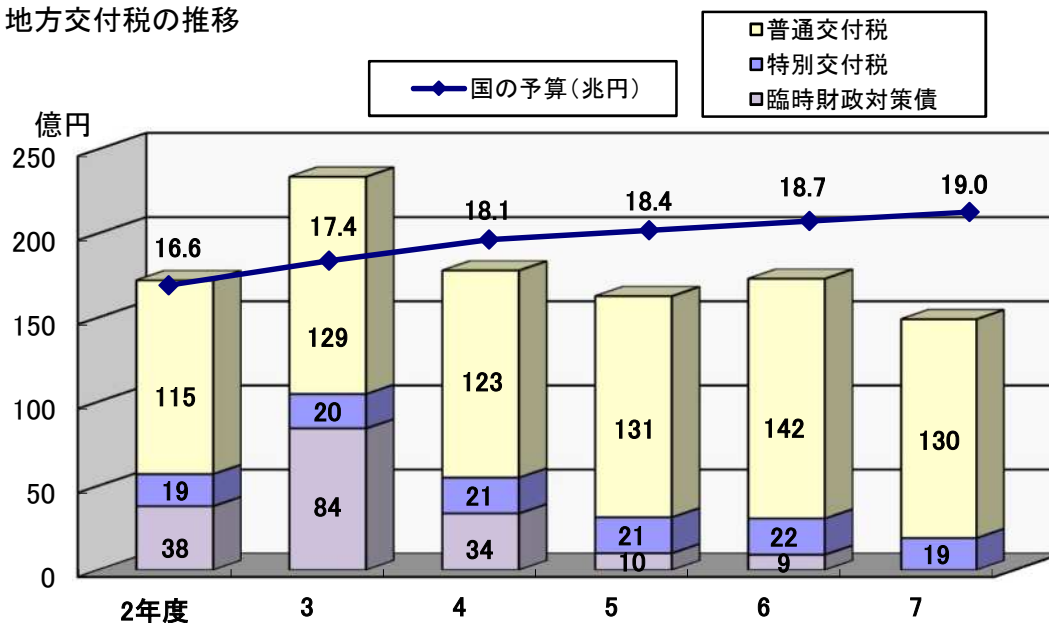
- ◆ 人件費は、退職手当が減少する一方、国勢調査や職員数の増加、職員の給与改定に伴う影響などにより、前年度対比7億9,627万円、3.2%の増額となっています。
- ◆ 扶助費は、障害福祉費や生活保護費の増加、児童手当の拡充の通年化、保育所等への給付費の増加などにより、前年度対比56億3,159万円、14.4%の増額となっています。
- ◆ 普通建設事業は、学校体育館への空調設備設置工事費などが増加する一方、高浜クリーンセンター建設工事費、児童相談所整備及び労使会館建設工事費などが減少するため、前年度対比98億4,616万円、48.5%の減額となっています。
- ◆ 物件費は、物価高騰や人件費の上昇による委託費などへの影響や新型コロナウイルス感染症予防接種などの増加により、前年度対比16億3,231万円、7.0%の増額となっています。
- ◆ 補助費等は、中小企業経営安定化助成金などが減少する一方、後期高齢者医療広域連合への負担金、ビジネス立地奨励金や高崎経済大学への運営費交付金などの増加により、前年度対比7億1,768万円、3.4%の増額となっています。
- ◆ 繰出金は、国民健康保険事業特別会計などへの繰出金が減少する一方、介護保険特別会計における保険給付費の増加などにより、前年度対比2億9,060万円、3.1%の増額となっています。

4 その他の資料

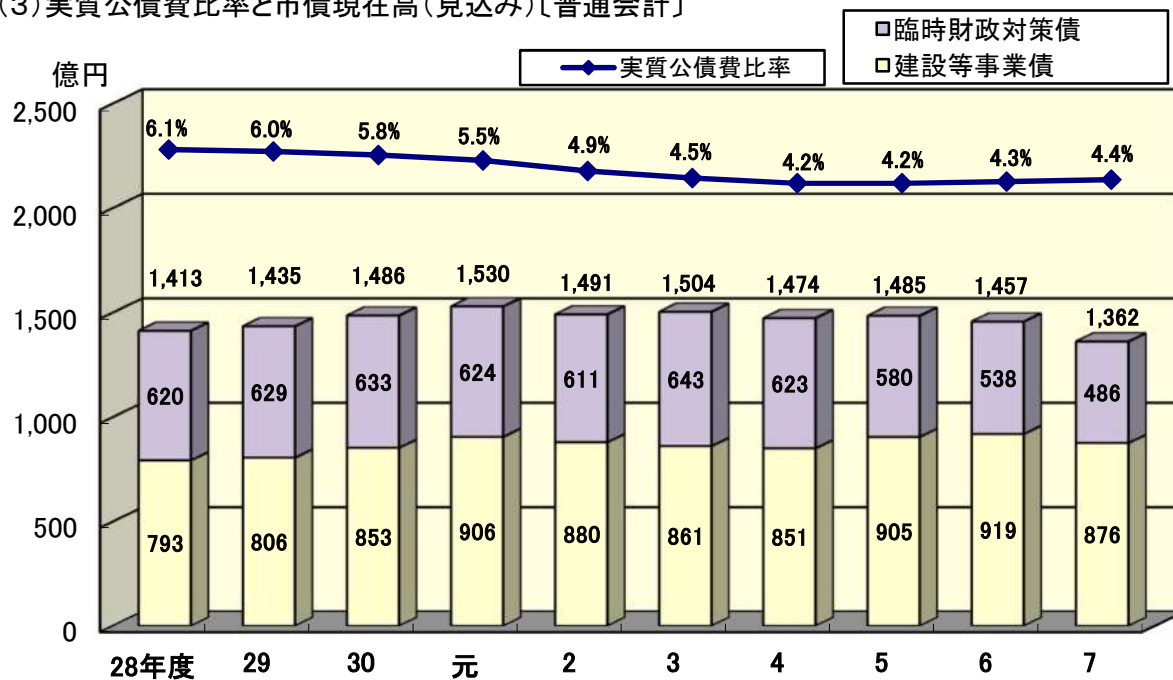
(1) 地方税の推移(見込み)



(2) 地方交付税の推移



(3) 実質公債費比率と市債現在高(見込み)[普通会計]

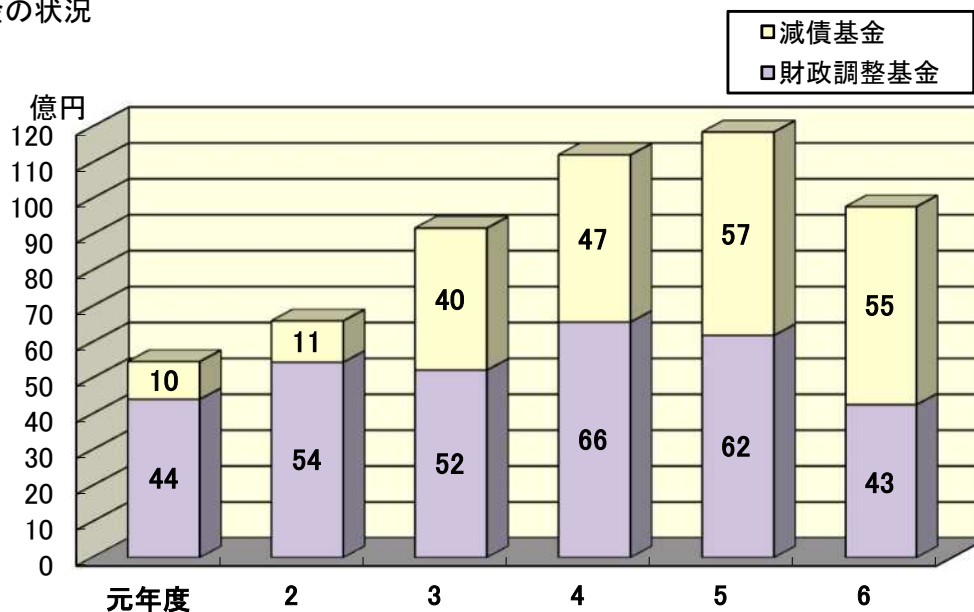


※28年度から5年度までは決算額

※6年度は決算見込額

※7年度は6月補正時での推計値

(4) 基金の状況



※元年度から5年度までは決算額

※6年度は決算見込額

※元年度に財政調整基金が減少しているのは、台風19号被害への対応によるもの。

※後年度の臨時財政対策債の償還金として交付税措置された金額を、3年度(約23.0億円)、5年度(約4.1億円)及び6年度(約5.5億円)に減債基金への積立を行っている。

【令和7年度当初予算の主要事業】

《教育と人づくり》

事業概要	予算額
(1) くらぶち英語村運営事業 全国の小中学生を対象に、倉渕地域の豊かな自然環境、農山村の生活文化及び歴史的資源を活用し、生きた英語に囲まれた環境の中で集団生活及び自然体験を行う山村留学を実施する。	千円 171,779
(2) 英語教育指導事業 児童生徒の英語力向上を図るため、高崎市立の全小中学校及び高等学校にALT(英語指導助手)を配置し、英語教育の充実を図る。	486,847
(3) ヤングケアラーSOSサービス事業 家族の介護や家事、きょうだいの世話等をするヤングケアラーの負担を軽減するため、無料でサポーターを派遣し支援を行う。	92,301
(4) 高校生等通学支援の拡充 公共交通機関の定期券を使用して通学する高校生等の通学費用の一部を補助し、保護者の経済的な負担軽減を図る。 令和7年度より1か月あたりの自己負担の上限額を引き下げることで支援を拡充する。	14,000
(5) 学校図書の充実 小・中学校の図書を充実させ、本に親しみ、豊かな心を育むことのできる学校図書館の環境整備を図る。	35,950
(6) 学校施設維持補修等の推進 学校施設の環境改善を図るため、外壁改修や照明LED化等の工事を重点的に行う。 ・外壁改修工事 222,300千円 ・給水設備等改修工事 46,700千円 ・高崎経済大学附属高校校舎等照明LED化工事 70,180千円	587,710
(7) 学校体育館への空調設備設置 学校体育館への空調設備の設置を進めることにより、学校活動における熱中症等の健康被害を防ぐとともに、災害時における避難者の生活環境の改善を図る。 令和7年度は設置校数を3校から10校へ大幅に拡充する。	490,000
(8) 給食費の一部無償化 子育て世帯の経済的負担を軽減するため、学校給食費を一部無償化する。(第一子：1割軽減、第二子以降：無償化) 軽減する給食費総額 小学校：400,858千円、中学校：278,254千円、 特別支援学校：5,317千円、給食センター：141,061千円	825,490
(9) 食材価格高騰への給食材料費支援 急激な食材価格の高騰に伴い、保護者負担が増加しないよう、給食材料費の高騰分を公費で負担する。	204,453
(10) GIGAスクール構想の推進 小・中・特別支援学校等に配備した1人1台のタブレット端末を活用し、授業における学習内容をより深化・定着させるよう学習活動の充実を図る。	297,296

《産業の振興》

事業概要	予算額
(1) 労使会館建設事業 勤労者福祉の一層の充実と健康維持・増進を図るため、体育館機能を加えた新たな施設を整備する。令和7年秋頃に開館予定。	千円 87,450
(2) 農業の振興（地産多消の推進） ・ 農業者新規創造活動事業補助 120,000千円 新品種・新商品の開発や、商工業者と連携した6次産業化の推進のほか、市内産農畜産物の販路拡大に向けた取り組みに挑戦する農業者を総合的に支援する。 ・ 農地再生推進事業補助 100,000千円 ・ かがやけ新規就農者応援給付金 15,000千円	235,000
(3) 地元企業への支援策 ・ 中小企業経営安定化助成 470,000千円 ・ 職場環境改善事業 100,000千円 ・ まちなか経済情報センター事業 11,000千円 ・ 中小企業者資格取得支援事業 13,000千円 ・ まちなか商店リニューアル助成 280,000千円 ・ 飲食店衛生向上リニューアル特別助成 45,000千円 ・ 住環境改善助成 95,000千円	1,014,000
(4) ビジネス誘致の推進 市内への企業誘致の促進や市内企業の定着を推進するための取り組みを支援する。 ・ 高崎シティプロモーション事業補助 30,000千円 ・ 産業立地振興奨励金 377,844千円 ・ ビジネス立地奨励金 536,231千円 高崎スマートIC産業団地A地区及びB地区における集客施設の整備を新たに支援する。	944,075

《文化と歴史を活かした創造的な高崎》

事業概要	予算額
(1) 文化事業の振興 芸術文化活動の育成・促進や地域の文化活動を支援し、賑わいを創出する。 ・ TAKASAKI CITY ROCK FES. 開催補助 50,000千円 ・ 全国アマチュアミュージシャンフェスティバル開催補助 30,000千円	千円 340,916
(2) 伝統文化の館の運営 市民より寄贈を受けた庭園付き住戸を文化施設として活用し華道・茶道・和楽器などの伝統文化を中心とした文化振興を図る。	7,967
(3) スポーツの振興 ・ スポーツイベント等開催支援 96,128千円 ・ 高崎市民スポーツパーク（仮称）の整備 47,000千円	143,128
(4) 歴史を活かしたまちづくり ・ 「世界の記憶」上野三碑の保存活用 37,577千円 ・ 榛名神社保存修理事業補助 27,300千円 ・ 史跡等の保存整備及び発掘調査 168,682千円	233,559

《やさしい眼差しに満ちた市政》

事業概要	予算額
(1) 子育て関連支援 ・ 子育てＳＯＳサービス事業 37,592千円 ・ 保育所入所待機解消支援事業 114,000千円 ・ 保育所等整備事業費補助 496,465千円 ・ 病児・病後児保育や一時預かり保育の支援 268,244千円 ・ 保育・介護人材確保事業 35,000千円 ・ 「気になる子」支援 58,030千円 ・ 公立保育所緊急修繕・整備 46,200千円 ・ 放課後児童クラブの充実 1,142,224千円 児童の増加に伴い必要となる施設の整備や学校長期休業期間の一時預かり、高学年児童の受入を促進し、子育て環境の充実を図る。	千円 2,197,755
(2) 児童相談所の開設 年々増加する児童虐待事案に対応するため、市独自の児童相談所を開設し、迅速かつ総合的な子育て支援につなげる。	241,334
(3) 福祉の充実 ・ 障害者支援ＳＯＳセンターの運営 13,618千円 ・ 障害者農業就労施設運営事業 46,553千円 ・ おとしよりぐるりんタクシーの運行 300,153千円 ・ 介護ＳＯＳサービス事業 89,000千円 ・ 高齢者力仕事ＳＯＳサービス事業 95,133千円 ・ 高齢者等あんしん見守りシステムの充実 420,439千円 ・ 高齢者あんしんセンターの運営 608,778千円 ・ 高齢者世帯買い物ＳＯＳサービス事業 35,764千円 ・ 高齢者福祉なんでも相談センターの運営 14,115千円	1,623,553
(4) 救急医療体制の充実 ・ 救急患者の受入促進 72,730千円 ・ 救急患者受入体制整備支援 49,000千円 ・ 脳卒中患者受入体制強化 40,000千円 ・ 心疾患患者受入強化 9,000千円	284,976
(5) 小児救急医療体制の充実 ・ 小児救急医療体制整備補助 21,500千円 ・ 夜間小児救急医療体制の確保 7,946千円 ・ 小児救急医師の確保 14,487千円	43,933
(6) 母子健康支援事業の充実 ・ 妊婦初回産科受診料助成 9,600千円 ・ 妊婦健康診査特別助成 22,700千円 ・ 不妊・不育症等治療費助成 156,380千円 ・ 出産入院費用支援 117,000千円 ・ 新生児難病検査費助成 16,877千円 ・ 産婦健康診査・産後ケア事業 101,577千円 ・ 5歳児健康確認・診査 2,076千円 ・ 小児慢性特定疾病医療費等特別助成 6,170千円 ・ 特定疾病小児等特別支援 28,600千円 ・ 妊婦等のための支援事業 265,198千円	726,878
(7) がん対策事業の推進 ・ がん検診事業 447,911千円 ・ 医療用ウィッグ等購入費補助 6,300千円	454,211

《合併した地域の個性を活かした魅力づくり》

事業概要	予算額
(1) 箕郷多目的運動場（仮称）の整備 高齢者をはじめとする多世代の人が気軽に運動できる施設として地域の防災拠点機能も兼ね備えた多目的運動場を整備する。	千円 159,600
(2) 榛名湖上ステージの整備 榛名湖の更なる誘客を図るため、ロックコンサート等のイベントを開催できる湖上ステージ等を整備する。	99,006
(3) 牛伏山を花で囲むプロジェクトの推進 森林環境譲与税を活用して、牛伏山自然公園を5か年計画で整備し、四季折々の花木を植栽する。	40,100
(4) 倉淵・榛名・吉井地域への移住・定住を促進	80,000
(5) 市内全域の道路の維持・補修 ・道路補修工事 ・支所地域維持補修工事	543,000 333,000千円 210,000千円

《安心・安全な地域社会づくり》

事業概要	予算額
(1) 防災対策事業の推進 ・吉井方面隊第1分団詰所の整備 ・自主防災組織への支援	千円 158,896 90,000千円 21,000千円
(2) 道路穴ぼこ改修特別整備 健全な道路環境を保持し、市民生活の安心安全を確保するために緊急舗装工事を5か年で集中的に実施する。	200,000
(3) 交通安全対策 ・交通安全施設整備事業 ・通学路安全対策工事 ・踏切保安設備整備事業補助	190,000 108,000千円 22,000千円 60,000千円
(4) 高齢者等のごみ出し支援 自身でのごみ出しが困難な高齢者世帯等を対象に、戸別訪問によるごみ収集を実施する。	148,050
(5) 住まいの防犯対策の推進 空き巣や強盗等への防犯対策として、カメラ付きインターホンなど7種類の防犯対策品の購入・設置に対し補助を行う。	10,000
(6) 外国人住民にやさしい街づくり事業 急増する外国人住民への相談対応を強化するため、外国人相談支援センターを開設するほか、救急告示医療機関等が映像医療通訳システムを整備する費用に対して支援を行う。	13,575
(7) 移動期日前投票所の開設 倉淵、榛名、吉井地域の山間地域等における交通手段のない高齢者等の投票機会の確保を目的として、各地を車両で巡回する移動期日前投票所を新たに開設する。	5,586

《大勢の人が歩き、賑わう街》

事業概要	予算額
(1) 中心市街地の活性化と観光施策の拡充 ・ お店ぐるりんタクシーの運行 39,749千円 ・ 高崎まつり補助 50,000千円 ・ 高崎だるま市開催補助 14,000千円 ・ 高崎じまん等の支援 140,240千円 ・ 高崎の食発信事業 40,000千円	千円 283,989
(2) 豊岡だるま駅設置事業 公共交通網の強化と地域住民の利便性向上のため、J R 信越本線北高崎駅・群馬八幡駅間に新駅を設置する。	857,417
(3) 市街地再開発事業 ・ 高崎駅東口栄町地区 814,798千円 ・ 宮元町第二地区 330,000千円 ・ 連雀町地区 275,000千円	1,419,798
(4) まちなか小さな公園美化大作戦5か年計画 街中にある小さな公園を計画的に美化することにより、地域住民の憩いの場となるよう整備を行う。	234,145
(5) 烏川かわまちづくり整備事業 烏川と街中との回遊性を高めるとともに、更なる水辺空間の魅力向上や高崎産フルーツなど農産物のブランド化を図るため、地域や民間と連携し、主に榛名地域の果物を提供するレストハウスを新たに整備する。	74,035

